交野市議会議員　くぼた 哲（さとし）

「かがやく交野」市議会ニュース No.9

発行人：久保田哲　交野市星田１丁目23－９　電話：072－894－0789　発行日：平成29年春号

平成29年度の予算が成立しました

こんにちは。日頃は大変お世話になっております。３月議会が３月28日に閉会しました。

交野市の財政は、依然厳しい状況ではありますが、「過去」の土地開発公社の負債返済、また「現在」の社会保障を守ることを中心とした予算、加えて「将来」の交野を造る街づくりへの投資がなされている予算案となっており、交野市もまだ改革途上ではありますが、平成29年度予算案には賛成しました。

交野市議会議員
くぼた 哲（さとし）

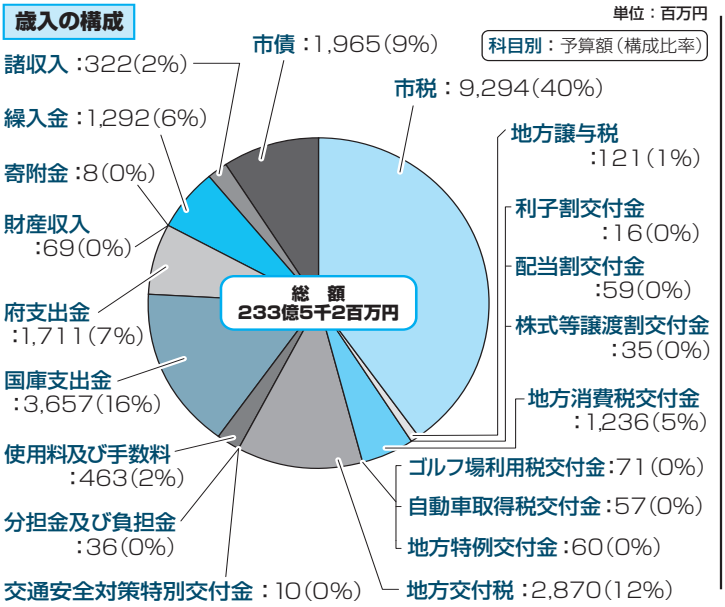
プロフィール

昭和50年１月：西宮市生まれ
平成10年３月：近畿大学法学部 卒業
平成12年８月：平野博文 衆議院議員 秘書（10年６カ月）
平成23年９月：交野市議会議員に初当選
平成27年９月：交野市議会議員２期目当選
平成28年10月：総務文教常任委員会委員長

平成29年度一般会計予算

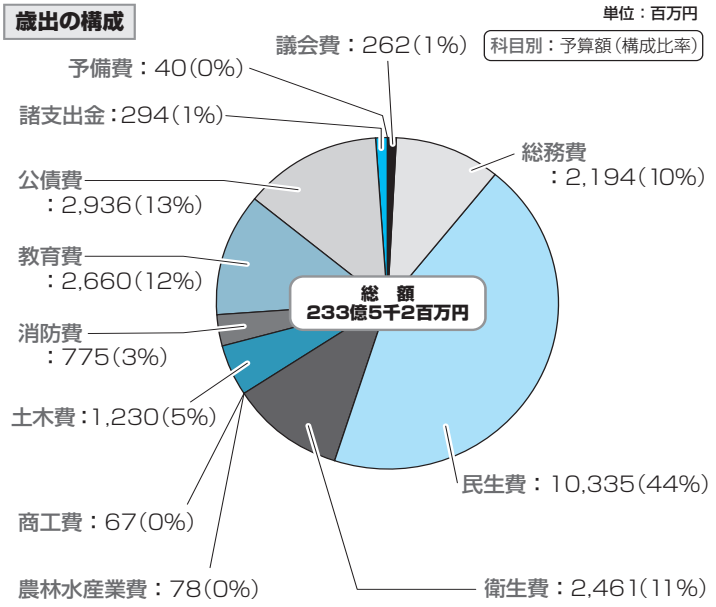
歳入の構成

単位：百万円　科目別：予算額（構成比率）



歳出の構成

単位：百万円　科目別：予算額（構成比率）



平成29年度の主な事業

◎：実現　○：議会で発言

くぼたが主張してきたこと	事　業	金 額（概算）	参　考
◎	軽度難聴児補聴器交付事業	232千円	軽度の難聴児に対して、補聴器の購入に要する費用の一部補助に関する費用
○	ドクターカー事業	3,422千円	枚方寝屋川消防組合が行うドクターカー事業への参画に関する負担金
○	妊産婦歯科健康診査事業	1,771千円	妊産婦を対象とした歯科健康診査の実施
◎	星田北・星田駅北地区区画整理事業	33,760千円	区画整理に係る支援業務及び、区画整理地域に関連する測量事業等の費用
◎	木造住宅除却補助事業	2,000千円	耐震基準を満たさない木造住宅の除却に係る費用の補助
◎	市内小中学校トイレ改修事業	115,409千円	市内小中学校のトイレ洋式化改修事業。29年度中に全小中学校改修予定
◎	少人数学級の実施	30,856千円（3～6年生までの市負担分総額）	国基準では2年生までの35人学級について、29年度に現在の5年生から6年生まで対象を拡大するための、市負担教員を任用する費用

くぼた議員が一般質問

納税者・生活者・勤労者の立場で持続可能な社会を提言

危機管理室について

質問 新年度から新組織として「危機管理室」の趣旨として「情報収集や指揮命令系統の迅速化」を一つの理由として挙げられているが、どのように迅速化が図られていくのか。

答弁 地震、風水害などの災害が発生した際、危機管理室が、市長を本部長とする災害対策本部の事務局として、情報を一元的に管理・集約するとともに、指揮命令、国・府・自衛隊等との連絡調整など、中枢的役割を担い、市長の直轄組織とすることで、これまで以上に情報収集や指揮命令においてスピード感をもった対応を行うことができる。

災害時の対策本部が設置される「市役所別館」

質問 有事の際、より迅速に全庁をあげて組織的に対応していくために、日常の関係部局間での備えや連携が重要であると考える。

市長戦略の中に、組織横断的な個別会議が示されているが、危機管理に関することについても同様に、平常時から組織横断的な検討の場が設けられるべきであると考えるが。

答弁 有事の際に、より迅速に全庁をあげて組織的に対応していくためには、常日頃からの関係部局間での備えや連携は重要であることから、新たに設置する「危機管理室」において、組織横断的な検討の場の設置等を含め、効果的に機能させるための運用体制の整備を図っていく。

くぼたさとしの主張

災害時の復旧の鍵は、「業務継続計画」にあります。「業務継続計画」の実施如何で、市民の救助・街の復旧に大きな差が生じます。継続的に「業務継続計画」を見直し、実効性のある取り組みを目指していきます。

※業務継続計画とは
「行政が被災し、資源制約下にあっても、災害対応などの業務に適切に行うためであり、あらかじめ制定すること」

生涯学習基本計画について

質問 公園内の有料施設の稼働率が50パーセントを超える施設がなく、中でも倉治公園での稼動率がグラウンド・テニスコートともに30パーセント以下ということだが、稼働率を上げる方策は。

例えば、市内の中学校においては複数のクラブが放課後、グラウンドなどを分割して使用していることを見かける。私部・倉治グラウンドの平日の夕方は、空き時間帯もあるので、クラブ活動の使用に検討は。

答弁 市内の高校及び企業にも生涯学習マップなどを活用して施設のPRを行い、さらなる利用促進につなげたい。

中学校でのクラブ活動の利用については、学校から公園までの移動時における安全性の確保、施設の利用料負担の問題等があるが、稼働率向上の一手法と思うので、利用希望の調査を含め、協議していく。

私部グラウンド

質問 施設の利用料について聞く。公園内の有料施設の開始時間を早めるとか、時間延長など時間外利用を促進すれば、利用料収入の増加につながるのではないか。

答弁 騒音など周辺住民に考慮する必要がある。生涯学習推進部が管理を開始します４月以降は、弾力的な利用について検討し、利用促進と収入の増加を図る。

私部公園管理室

くぼたさとしの主張

生涯学習施設は、市民の皆さんに愛される施設でないといけません。私たちの生活環境や活動実態に併せて、周辺住民の皆さんへの配慮を考えながら、施設の利用時間や料金を柔軟に変更していくことが求められると考えます。

星田北まちづくりについて

質問 星田北エリアのまちづくりについては、両地区とも業務代行予定者が決定したと聞いている。これにより、事業化に向けて弾みが付いてくる事が想像できる。今後、土地区画整理組合として事業認可を受けるまでに市としては何を担当していくのか。

答弁 星田駅北地区については、平成28年12月に戸田建設に、星田北・高田地区については平成29年１月に大林組に、それぞれ一括業務代行予定者として決定した。今後、行政間協議の窓口となるなど、事業化への取り組みについては足並みを揃えていく。加えて、市として整備をしていく地区外の都市計画道路等の整備にむけた設計及び協議等も担当する。

質問 市としては、区画整理事業化の推進から地区外の都市計画道路の整備が重要な事項となるが、当該地区内での都市計画道路については区画整理事業により整備がされるが、区域外の都市計画道路が整備されないと車と人の流れも滞る。よって、この整備を事業期間内に整備していく事がとても重要であると考える。この事業を短期間に実現させるためには、手法の選択も含めて、市としての実施体制の確保については柔軟に対応すべきと考えるが。

答弁 当該地区外の道路整備については、まちづくりの完成年度を見据えて、効率的・効果的に事業推進できるよう、実施手法の選択に応じた体制づくりを行う必要があると考えている。

くぼたさとしの主張

星田北まちづくりについては、区画整理事業の枠内の整備はもちろん、事業区域へのアクセス道路や人の流れをスムーズに図るのが、区画整理事業の成否に大きく係ってくると考えます。市として、区画整理事業の周辺道路の推進体制を図っていく必要があると考えます。

人材育成について

質 問 職員数については、権限移譲や多様化する市民ニーズなどから、最終的には、500人を超える若干の増加もみうけられた年度もあった。

人材育成基本方針、目標管理型評価制度等で人材育成に取り組んでいるが、現在また今後の人材育成での課題は。

答 弁 組織機構の合理化や民間活力の導入を図りつつ、限られた職員数の中で、有効性ある政策の展開と自立的な行財政運営を推進していくためには、さらなる職員の能力アップを図っていく。

質 問 現在の交野市の職階はどうでしょうか。

本市ではそれぞれの職階でそれぞれの職務をこなせているのでしょうか。それぞれの職階での人材育成はできているか。

職務職階は今の形でいいのか。もう少し段階を踏みながら、職責を全うできるよう育成も必要ではないかとも考えるが。

答 弁 本市の現在の職階は、主任、係長、課長代理、課長、次長、部長、理事の職を置くことができるとされている。

職階については、本市の現状等を踏まえながら、他市事例等も参考に研究に努め、今後もそれぞれの職階での職務をこなせるように研修等行い、人材の育成に努めていく。

くぼたさとしの主張

等級別基準職務表が実施されると、組織の階級が急な高配な形をしたピラミッドを形成する。そのことのメリットよりも、人材育成の観点、災害時での人材確保の観点からも、若干の職階を新たに創設していくことで、横断的な人材育成の観点、有事の際の、素早い対応を、組織的に対応できると考えています。

トピックス

公助・共助といった市民サービスのあり方については、「議員」として、ネットや新聞等のうわべだけの情報ではなく、視察を通じて、現場の生きた意見を聴くなど「研鑽」を重ねることが必要であると考えます。

今回、子育てに体当たりしている行政サービスをしている「諫早市こどもの城事業」を視察しました。子どもの育成の過程でも様々な課題に対して、親御さんの立場で行政も同じ目線で、お子さんの成長に向き合っています。（職員がお子さんと相撲をとったりしています！）

交野市での子育て支援のあり方についても今回の視察を活かして取り組んでいきます。

諫早市こどもの城

ご意見・ご要望や市政相談は
お気軽にくぼた哲（さとし）までお寄せください。

自 宅 〒576-0016 交野市星田1丁目23-9
電話&FAX (072)894-0789
ホームページ くぼた 哲 検索
メールアドレス s-kubota@s-kubota.jp